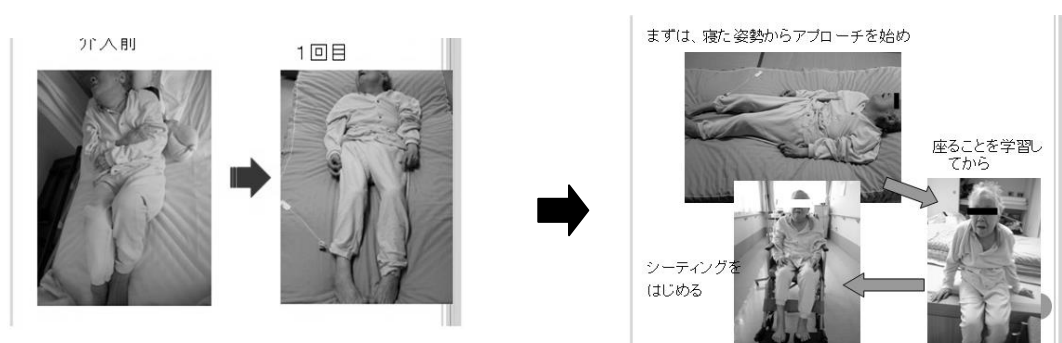


【ユニリハ】ポジショニング To シーティング

理論編 × 実技体感編

姿勢保持は筋力低下やバランス不良だけではなくありません。身体機能だけでなく認知機能や知覚機能も大切な構成要素です。

ポジショニングから身体の筋緊張のコントロール（リラクゼーションを含む）や身体輪郭、身体の軸意識等の感覚入力や関節可動域の改善を行ってから、座位というシーティングに移行する訓練方法があります。これが「ポジショニング To シーティング」アプローチです。



～シーティングをポジショニングから行なう姿勢制御アプローチ～

みなさんは、シーティングやフィッティングを行なっていて、どうしても座ることが難しい症例や利用者とお出会った事はないでしょうか。

（関節拘縮が重度、傾きが強い、プッシャー現象、高次脳機能障害等の障害）

そんな時に座位という姿勢からアプローチするのではなく、『臥位姿勢から過緊張や低緊張の異常姿勢筋緊張をポジショニングによりコントロールし、座るための準備状態を整えてから座位姿勢や動作を引き出していく』という方法があります。

シーティングを筋力やバランスなどの従来からの目線ではなく、姿勢に関する脳の理解や解釈といった身体図式やフィードバック、フィードフォワードまで包含する医学的なシーティングです。

日時 2021年12月26日（日） 10:00～16:30

・会場 多摩平交流センター（東京都日野市多摩平2-9）

参加費 15,000円（理論編のみ7000円）

・申込 <https://www.meducation.jp/seminar/detail.php?id=36474>

お問い合わせ 日本ユニバーサル リハビリテーション協会

TEL 042-208-0102

E-mail otmode@jcom.home.ne.jp

URL <https://universalreha.com/>